

2018年10月15日

# 木材業景況調査結果

第409回（平成30年9月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！  
全国モニターで調査する  
唯一の全国版景況調査  
この調査は日本木青連のご協力を得て、  
行っています

9月は、販売量については、流通部門・製造部門とも増加した（先月は、流通部門・製造部門とも減少）。仕入量については、流通部門では増加、製造部門では変わらなかった。販売価格については、流通部門・製造部門とも変わらず、仕入価格についてはやや上昇した。全体的に増加、上昇傾向がみられた。

10月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも増加の見通し、販売価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、仕入価格については、流通部門・製造部門ともやや強含みの見通しであるが、全体的に強含みの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材・南洋材については、流通部門・製造部門とも強含み予想、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも保ち合い予想、国産材については、流通部門では保ち合い予想、製造部門では強含み予想である。また、建材は保ち合い予想である。3ヵ月後の相場についても、全体的に強含みの見通しである。

プレカットの動向については、流通部門・製造部門とも引き続き落ち着いている。

## 景況調査

平成30年9月分集計表 ( )内は実数  
モニター数138 回答数83 回収率60%

### 【流通部門】

当月の状況

販売量	増加37% (31)	変わらず52% (43)	減少11% (9)
仕入量	増加33% (27)	変わらず52% (43)	減少16% (13)
販売価格	上昇16% (13)	変わらず84% (70)	下降0% (0)
仕入価格	上昇28% (23)	変わらず72% (60)	下降0% (0)

来月の見通し

販売量	増加39% (32)	変わらず54% (45)	減少7% (6)
仕入量	増加36% (30)	変わらず57% (47)	減少7% (6)
販売価格	強含み17% (14)	保ち合い82% (68)	弱含み1% (1)
仕入価格	強含み20% (17)	保ち合い77% (64)	弱含み2% (2)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	31% (20)	66% (43)	3% (2)
南洋材	28% (17)	67% (40)	5% (3)
北洋材 (欧州材を含む)	18% (11)	77% (48)	5% (3)
国産材	15% (12)	81% (64)	4% (3)
建材	19% (12)	76% (48)	5% (3)

プレカットの動向

発注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	32% (21)	65% (42)	3% (2)

### 【製造部門】

モニター数144 回答数89 回収率62%

当月の状況

販売量	増加28% (25)	変わらず57% (51)	減少15% (13)
仕入量	増加26% (23)	変わらず54% (48)	減少20% (18)
販売価格	上昇8% (7)	変わらず88% (78)	下降4% (4)
仕入価格	上昇22% (20)	変わらず73% (65)	下降4% (4)

来月の見通し

販売量	増加36% (32)	変わらず53% (47)	減少11% (10)
仕入量	増加33% (29)	変わらず56% (50)	減少11% (10)
販売価格	強含み9% (8)	保ち合い89% (79)	弱含み2% (2)
仕入価格	強含み19% (17)	保ち合い78% (69)	弱含み3% (3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	37% (10)	56% (15)	7% (2)
南洋材	32% (6)	68% (13)	0% (0)
北洋材 (欧州材を含む)	20% (4)	75% (15)	5% (1)
国産材	30% (25)	60% (49)	10% (8)

プレカットの動向

受注後、加工までの 待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	42% (14)	52% (17)	6% (2)